



# 『自在眼』で、 文書などのやり取りにおける 不満や不自由をスッキリ解消!!

## ■ こんなときは「自在眼」におまかせください!!

- ・対応ソフトが無いために、見たいファイルが見られない。
- ・データのやり取りのためだけに高いソフトを買いたくない。
- ・何のソフトで作成したのか分からないファイルがある。
- ・ちょっと内容を確認するだけなのに、大きなソフトは起動が遅い。
- ・もらったファイルを、他のソフトで編集したい。
- ・色々なファイルを社内で共有したい。
- ・圧縮ファイルの中身が分からない。
- ・ファイルを簡単に圧縮して管理したい。
- ・文字化した電子メールを受け取って途方に暮れた。

### 自在眼7の 主な特徴

#### 200種類以上もの ファイル形式に対応!

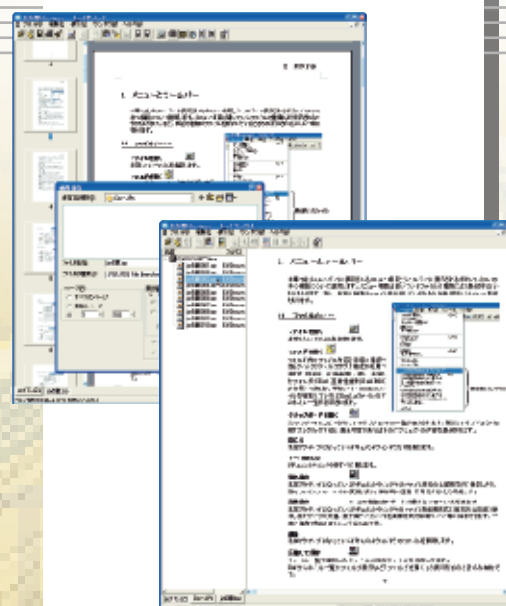
『自在眼』は、MS-Officeドキュメントから、DOSワープロ、画像、マルチメディアファイルまで、200種類以上のファイル形式に対応。それぞれのアプリケーションがなくても、内容の表示・印刷、圧縮・解凍が実行できます。もちろん、一太郎12、OASYS2002、MS-Word2002などの最新ワープロソフトにも対応しており、表組や罫線はもちろん、図版や線画も高精度に表示します。



さまざまなファイルをマルチに表示

#### New! ワープロ文書などを 画像形式で保存

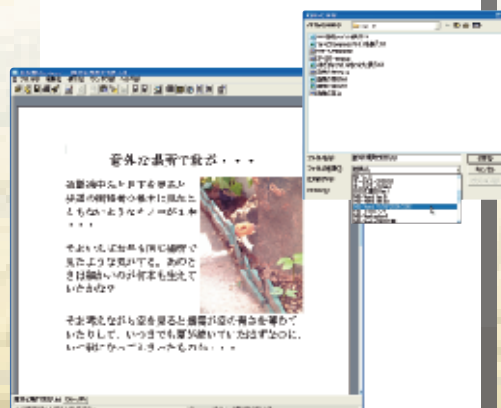
日本語ワープロ、PowerPoint、表計算ワークシートなどの表示イメージを任意の画像形式で保存できます。複数ページの文書でもページ毎に連番を付けて一括保存できます。



MS-Word文書をJPEG画像に変換

#### ワープロ文書形式 の変換もOK!

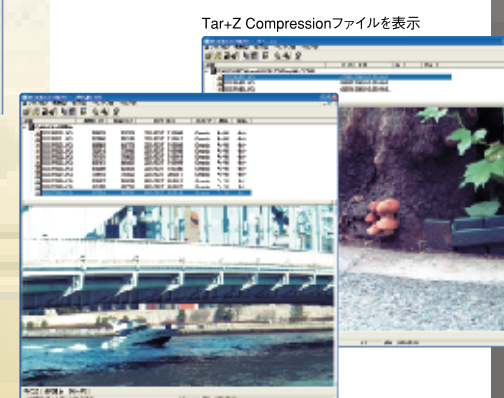
“以前使っていた古いワープロの文書を使いたいけど、いまはMS-Wordしか持っていない……”。こんなケースにも『自在眼』は威力を発揮!  
一太郎V3や新松といったDOSワープロ文書を、最新のワープロ文書形式に変換OK。また、『自在眼』で表示中の文書や画像から、必要な部分のみを編集中の文書にコピー&ペーストで取り込むことも簡単にできます。



一太郎文書をMS-Word文書に変換

#### 圧縮ファイルやエンコード ファイルの扱いも簡単!

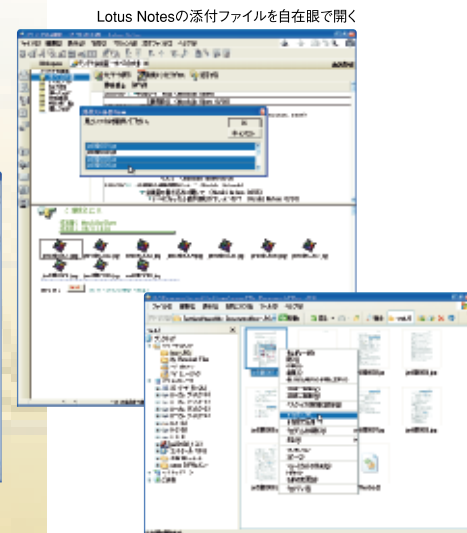
LHA, ZIPといった一般的な圧縮形式はもちろん、Z-compression, BinHex, TarといったMacintosh系及びUnix系の圧縮形式、エンコードにも対応しています。これらのファイルを自在眼で開けば、解凍作業を意識せずにファイル内容を確認できます。必要なファイルだけを解凍したり、別の形式に変換して取り出すこともできます。  
また、圧縮ファイルの作成やエンコードも簡単な操作で行えます。WindowsのExplorerで圧縮したいファイルまたはフォルダを選択し、右クリックメニューから「自在眼で圧縮」を実行するだけ。エンコードも圧縮と同時に行うことができます。



LHA圧縮ファイルを表示

#### Lotus NotesやExplorer から手軽に利用可能!

Lotus Notesでは自在眼のスマートアイコンをクリックするだけで、添付ファイルを表示。最新の日本語ワープロ文書などを高精度に表示します。WindowsのExplorerでは、ファイルを選んで右クリックメニューから「自在眼で開く」を実行するだけでファイル内容を表示。フォルダを開けば、多数のファイル内容も簡単に確認できます。



Explorerから自在眼で開く

### 自在眼7の 主な改良点

#### ●PDFファイルをAcrobat Readerなしで表示!

Acrobat Readerが導入されていない環境でもPDFファイル内容を表示できます。また、画像保存機能でページ毎に任意の画像形式へ変換することもできます。

※本製品でのPDF表示は、Acrobat ReaderによるPDF表示と同一ではありません。  
※PDFから日本語ワープロ形式等への変換はできません。

#### ●一太郎12、OASYS2002、OfficeX (Word X/Excel X) など最新のワープロ&表計算に対応!

以下の形式の表示に対応しました。

- ジャストシステム:「一太郎12」
- 富士通:「OASYS2002」「OASYS 1-2-3 2001」
- マイクロソフト:「Works 2001(文書/表計算/DB)」
- マイクロソフト:「Office v.X for MAC(Word X/Excel X)」(MacOS X版)※
- ファイルメーカー:「FileMakerPro V5.5」(Windows版/Macintosh版)※
- エルゴソフト:「EGWORD12」(Macintosh版)※

※本製品でMacintoshフォーマットのディスクを直接読み書きすることはできません。

#### ●日本語ワープロ表示の操作性や活用向きの機能も強化!

- 文書内のブックマークへのハイパーリンク・ジャンプに対応しました。自文書内のブックマークはもちろん、他文書のブックマークにも直接ジャンプすることができます。ハイパーリンクが自文書内のブックマークであればその位置が表示されます。ハイパーリンクが他文書であれば、その文書を自在眼で開きます。もしブックマークが指定されていなければその位置から表示されます。ハイパーリンクがURLのときはWebブラウザでそのURLが表示されます。
- テキストボックス内も文字列検索が可能になりました。

※本文と枠、枠と枠のリンク関係を検索順序に反映する術がないため、枠内文字列の検索順序は文書先頭からの順にはなりません。  
※枠内の縦書き文字列がヒットしたときは、一時的にその枠内が横書き表示になります。そのときは枠内の図などは表示されません。

- テキストボックスのクリップボード・コピーで、テキストも取り込めるようにしました。

※自在眼の表示から枠などをコピー&ペーストで他のアプリケーションに貼り付けたとき、アプリケーションによってはテキストのみが貼り付けられます。画像として貼り付けたいときは形式を選択して貼り付けてください(アプリケーションによっては形式を選択して貼り付けできないものもあります)。

#### ●ワープロ文書などの画像保存に正式対応

日本語ワープロやPDF、PowerPoint、表計算ワークシートなどの表示イメージを任意の画像形式で保存できます。新たに複数ページの一括保存(ファイル名に連番を付けてページ毎に別ファイルとして保存します)を追加しました。

#### ●Microsoft PowerPointの表示精度と操作性をアップ!

ワードアートや3Dオブジェクトなどに対応し、より正確にスライドを表示できるようになりました。さらにサムネイル・インデックス表示など操作性も改良しています。

#### ●サムネイル・インデックス表示機能を追加!

日本語ワープロやPowerPointなど複数ページ構成のドキュメントでは、サムネイル画像によるインデックス表示機能を追加しました。サムネイル画像のクリックにより任意ページを表示させることができます。サムネイルの表示・非表示はツールバーのボタンもしくは右クリックメニューから簡単に切り替えられます。

#### ●ファイルリスト表示機能を追加!

エクスプローラの検索結果などからファイル一覧を取り込んで活用できるようになりました。これまではエクスプローラで複数のファイルを選択して自在眼で開くと、選択されているすべてのファイルを一度に開くことしかできませんでしたが、リスト表示ならファイル一覧を表示して順に内容を確認することができます。また、.m3u等のプレイリストファイルのようにファイルパスの一覧を記述したテキストファイルをファイルリストとして表示することもできます。